

県指定 天然記念物

八坂神社のハナガガシ林



ハナガガシは、九州・四国の一部に産するブナ科の高木で、県下では本市にあるこの「八坂神社のハナガガシ林」と国指定天然記念物「堅田郷八幡社のハナガガシ林」の2つが知られている。八坂神社のハナガガシは森の樹林の約70%を占め、樹高20m前後のものや胸高直径20～60cm前後の巨木が30数本、また、幼木もかなり見られる。森林はよく保存されており、将来にわたり現状維持する限り、ハナガガシ林が継続的に保存できるものと考えられる。